

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	10 総務費	項	5 総務管理費	目	1 一般管理費	
事業番号	2	事業名	一般管理費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町民、職員			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	支所機能の維持管理			32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					行財政改革による持続可能なまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
		大山町庁舎管理規則、大山口駅前駐車場条例				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,093	5,019					5,019
事業内容の説明				経費内訳		
大山支所の事務事業執行に関する経費				報酬		
【主な内容】 建設課会計年度任用職員の給料等				会計年度任用職員報酬 620千円		
				給料		
				会計年度任用職員給料 2,692千円		
				会計年度任用職員給料		
				職員手当等 993千円		
				共済費 714千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	10 総務費	項	5 総務管理費	目	7 支所費	
事業番号	28	事業名	大山支所			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町民、職員			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	支所機能の維持管理			32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					行財政改革による持続可能なまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
		大山町庁舎管理規則、大山口駅前駐車場条例				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,152	18,160					18,160
事業内容の説明				経費内訳		
大山支所施設及び公用車の維持管理を行う				需用費		
【主な内容】 大山支所庁舎及び施設の管理				消耗品費 473千円		
				燃料費 100千円		
				光熱水費 9,852千円		
				修繕料 400千円		
				役務費		
				通信運搬費 2,291千円		
				手数料 0千円		
				保険料 224千円		
				委託料		
				電気工作物保守業務外 4,454千円		
				使用料及び賃借料		
				自動車リース料外 341千円		
				公課費		
自動車重量税 25千円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
85-25-5-10-10	自動販売機販売手数料(建設課)			60		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	10 総務費	項	5 総務管理費	目	10 交通安全対策費	
事業番号	31	事業名	交通安全対策費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	道路利用者すべて			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	交通安全施設の整備および維持補修を実施することにより道路利用者の安全確保を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
道路法						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,200	14,200			5,500		8,700
事業内容の説明				経費内訳		
町内の交通安全施設の新設や維持管理を行う。 【主な内容】 ・交通安全施設の破損箇所を修繕する。 ・交通安全施設補修工事 修繕計画に基づきガードレールやカーブミラーの補修工事を行う。 ・交通安全施設整備工事 カーブミラー新設、区画線線等の整備工事を行う。				需用費 修繕料 2,000千円 工事請負費 交通安全施設維持工事 6,200千円 交通安全施設整備工事 6,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
90-5-10-23-2	交通安全対策施設長寿命化事業			5,500	9/10	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	10 総務費	項	5 総務管理費	目	12 総務施設管理費	
事業番号	40	事業名	公園管理事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町の管理する公園施設			総合計画における位置づけ 21 大山町の魅力や暮らしやすさにつながる土地利用を実現しよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域住民の健康で文化的な環境の保全。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町公園条例	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,801	10,088				321	9,767
事業内容の説明			経費内訳			
各公園施設の維持管理を行う。 【主な内容】 ・委託料 公園管理業務委託(仁王堂公園・名和公園・展望公園 カナディアン・ガーデン) トイレ清掃業務委託 (名和公園・下木料展望駐車場・はまなす・香取展望 駐車場・西坪展望公園) 浄化槽清掃業務委託(仁王堂公園)			需用費 消耗品費 25千円 光熱水費 630千円 施設修繕料 350千円 役務費 手数料 144千円 建物火災保険料 98千円 委託料 公園管理業務 6,826千円 遊具点検業務 178千円 トイレ清掃業務 1,225千円 浄化槽保守点検業務 202千円 浄化槽清掃業務 360千円 原材料費 補修用材料代 50千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
85-25-5-10-10	自動販売機販売手数料(建設課)		320			
50-5-10-5-10	公園占用料・手数料		1			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	211	事業名	農道維持補修費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	道路利用者すべて			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	交通安全施設の整備および維持補修を実施することにより道路利用者の安全確保を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					土地改良法	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,560	6,400					6,400
事業内容の説明				経費内訳		
大型農免農道等の除草作業や補修工事により、適正な維持管理を行う。 【主な内容】 ・除草業務委託 総延長L=55km				委託料 農道維持管理等委託料 6,400千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	5 土木管理費	目	1 土木総務費	
事業番号	257	事業名	土木総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町民、職員			総合計画における位置づけ 32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)				所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
道路法、庁舎管理規則等						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
78,723	75,077				11,332	63,745
事業内容の説明			経費内訳			
土木総務に要する経費			給料			
【主な内容】			一般職給料 33,200千円			
・土木関係事務事業に要する経費			職員手当等 22,670千円			
・町管灯管理に要する経費			共済費 10,990千円			
・道路台帳管理			旅費 134千円			
・道路関係等各種協議会負担金			需用費			
			消耗品費 400千円			
			光熱水費 4,000千円			
			修繕料			
			役務費 480千円			
			委託料 2,000千円			
			負担金補助及び交付金 268千円			
			各種協議会負担金			
			繰出金			
			宅地造成特別会計繰出金 935千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
50-5-40-25-1	現年町営住宅使用料		5,252			
50-5-40-25-1	過年町営住宅使用料		135			
50-5-40-25-1	現年町営住宅駐車場使用料		360			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算																																			
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)																																					
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	1 道路維持費																																
事業番号	258	事業名	道路維持費																																		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	道路利用者すべて			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう																																
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町道の維持補修を実施することにより道路利用者の安全確保および利便性の向上を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ																																
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり																																
					根拠法令・要綱等																																
	道路法																																				
前年度	今年度	財源内訳																																			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																															
85,195	55,436			13,500	5,600	36,336																															
事業内容の説明			経費内訳																																		
<p>安全・安心な道路利用のため、町道の除草や補修工事等により適正な維持管理を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路維持作業員による、除草作業及び側溝清掃等の道路等維持作業 雇用人数 7名、雇用期間 6ヶ月 雇用人数 3名、雇用期間 12ヶ月 ・公用車管理に要する経費 ・道路修繕 ・町道除草業務委託 総延長L=129km ・集落除草業務委託 ・町管灯の維持管理 ・道路維持補修工事 			<table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>12,232千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>3,049千円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>2,385千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>239千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>5,850千円</td> </tr> <tr> <td>道路修繕料 外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>616千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>17,227千円</td> </tr> <tr> <td>道路維持管理業務 外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,487千円</td> </tr> <tr> <td>機械借上料 外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>10,000千円</td> </tr> <tr> <td>町道維持補修工事 外</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>256千円</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>95千円</td> </tr> </table>			報酬	12,232千円	職員手当等	3,049千円	共済費	2,385千円	旅費	239千円	需用費	5,850千円	道路修繕料 外		役務費	616千円	委託料	17,227千円	道路維持管理業務 外		使用料及び賃借料	2,487千円	機械借上料 外		工事請負費	10,000千円	町道維持補修工事 外		原材料費	1,000千円	備品購入費	256千円	公課費	95千円
報酬	12,232千円																																				
職員手当等	3,049千円																																				
共済費	2,385千円																																				
旅費	239千円																																				
需用費	5,850千円																																				
道路修繕料 外																																					
役務費	616千円																																				
委託料	17,227千円																																				
道路維持管理業務 外																																					
使用料及び賃借料	2,487千円																																				
機械借上料 外																																					
工事請負費	10,000千円																																				
町道維持補修工事 外																																					
原材料費	1,000千円																																				
備品購入費	256千円																																				
公課費	95千円																																				
(財源内訳の詳細 単位:千円)																																					
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等																																	
90-5-10-23-3	舗装施設長寿命化事業		13,500	9/10																																	
50-5-40-10-1	法定外公共物占用料		600																																		
50-5-40-10-90	道路占用料		5,000																																		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	1 道路維持費	
事業番号	259	事業名	道路除雪費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	道路利用者すべて			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	道路の除雪を実施することにより冬季の道路利用者の安全確保および利便性の向上を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					道路法	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
53,015	32,593		2,250		500	29,843
事業内容の説明			経費内訳			
町道、広域農道、農免農道及び一部県道の除雪作業を行う。 【主な内容】 ・道路除雪維持作業員により、除雪作業及び道路維持作業を実施する。 ・除雪車管理に要する経費 ・道路除雪委託 除雪委託延長L=196km ・集落除雪作業委託 ・除雪機械運転手育成支援			職員手当等 時間外勤務手当 1,500千円 需用費 消耗品費 1,000千円 燃料費 2,000千円 光熱水費 250千円 修繕料 5,300千円 役務費 手数料 270千円 保険料 681千円 委託料 20,058千円 使用料及び賃借料 724千円 負担金及び交付金 補助金 500千円 公課費 310千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-15-40-10-1	県道除雪委託金		2,000			
60-10-40-10-1	除雪機械運転手育成支援事業補助金		250	1/2		
85-25-5-40-40	その他雑入		500			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	1 道路維持費	
事業番号	260	事業名	集落環境整備事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	道路法および河川法が適用されない集落内の公共物を使用する住民			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	公共物を改修し地域住民の生活の利便性を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町における小規模改修等に係る原材料等支給規程	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000	3,000					3,000
事業内容の説明			経費内訳			
集落が主体となって、集落内の生活道及び側溝などの小規模な補修又は改修を実施する場合に必要な原材料の支給や機械借上を行う。 【主な内容】 ・集落で行う補修工事費のうち、原材料費と機械借上料に 対して各50万円を上限として支給する。 【これまでの取組状況】 令和3年度 8集落 令和4年度 5集落 令和5年度 7集落 令和6年度 5集落			使用料及び賃借料 機械借上料 1,500千円 原材料費 補修用材料代 1,500千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	1 道路維持費	
事業番号	1186	事業名	橋梁長寿命化修繕事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町が管理するすべての橋梁			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	早期修繕を実施し、予防保全型の補修を行うことでコスト削減を図りながら橋梁を適切な状態にする。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					道路法	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
70,000	51,600	31,073		20,500		27
事業内容の説明				経費内訳		
橋梁点検により修繕が必要と判断された橋梁について、橋梁長寿命化修繕計画に基づき早期修繕を行う。 【主な内容】 ・補修調査設計委託 東中井川橋橋外6橋補修調査設計一式 みどり区歩道橋補修調査設計一式 ・橋梁補修積算現場支援委託料一式 ・橋梁補修工事 大和田橋外2橋 橋梁補修工事				委託料 橋梁補修調査設計委託 21,000千円 橋梁補修積算現場支援委託 3,100千円 工事請負費 橋梁補修工事 27,500千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
55-10-40-10-2	社会資本整備総合交付金			31,073	62.15	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	1 道路維持費	
事業番号	1201	事業名	橋梁定期点検事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町が管理するすべての橋梁			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	5年に1度点検を実施することで損傷の早期発見し効率的な維持管理を行うことで適切な状態にする。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					道路法	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,000	22,000	11,808		10,100		92
事業内容の説明			経費内訳			
町が管理する延長2.0m以上の全ての橋梁(162橋)について、損傷の早期発見・経過観察・効率的な維持管理を図るため、5年に1度点検を実施する。 【主な内容】 ・橋梁点検委託 阿弥陀川橋外16橋 (町道橋:14橋+JR協定:3橋) ・直営点検支援業務委託 一式 【これまでの取組状況】 令和3年度 47橋 令和4年度 29橋 令和5年度 29橋 令和6年度 10橋			委託料 橋梁点検委託 21,700千円 直営点検支援 300千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
90-5-10-27-2	ソフト事業分		11,808	62.15		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	2 道路新設改良費	
事業番号	261	事業名	単町事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	すべての道路利用者			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	小規模な町道改良工事をおこない道路利用者の利便性の向上を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
道路法						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,100	4,950					4,950
事業内容の説明			経費内訳			
地元等からの要望を中心に小規模な道路改良事業を行う。 町道用地の未登記用地等があれば測量し買収する。 【主な内容】 ・町道改良工事 ・未登記用地測量・用地買収			役務費 登記手数料 150千円 委託料 測量等委託料 1,000千円 工事請負費 3,000千円 町道改良工事 公有財産購入費 用地取得 500千円 補償補填及び賠償金 立木電柱等補償金 300千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	2 道路新設改良費	
事業番号	952	事業名	町道中山インター線			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	道路利用者全て			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町道中山インター線の新設をおこない幹線道路の充実を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
道路法						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
28,550	43,550	2,825		40,700		25
事業内容の説明			経費内訳			
山陰道中山ICから国道9号に直結する道路新設工事。 【全体計画】 延長 L=600m、道路幅員 W=6.0(10.0)m 【主な内容】 ・道路改良工事 L=40m ・甲川橋梁上部工事(県代行) ・国道9号右折レーン設置工事(国代行) 【これまでの取組状況】 令和5年度 ・道路改良工事 L=70m 令和6年度 ・道路改良工事 L=40m			工事請負費 道路改良工事 L=40m 10,000千円 負担金補助及び交付金 県代行負担金 8,550千円 国代行負担金 25,000千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
55-10-40-10-2	社会資本整備総合交付金		2,825	56.5%		
90-5-40-27-2	町道改良事業		40,700			

令和7年第2回定例会

事務事業説明書

提出課：建設課

議案番号	令和7年度大山町予算				
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	40 土木費	項	10 道路橋梁費	目	2 道路新設改良費
事業番号	1461	事業名	町道内蔵西線		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	道路利用者全て			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町道内蔵西線の拡幅改良をおこない町道の充実を図る			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり
					根拠法令・要綱等
					道路法
前年度	今年度	財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
0	1,110			1,100	10
事業内容の説明			経費内訳		
内蔵集落と主要幹線町道を結ぶ町道の拡幅改良工事。 【全体計画】 延長 L=120m、道路幅員 W=4.0(5.0)m 【主な内容】 ・公有財産購入 A=370㎡ 【主な内容】 ・道路改良工事 L=120m 【これまでの取組状況】 令和4年度 ・測量設計業務委託			公有財産購入費 1,110千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等	
90-5-40-27-2	町道改良事業		1,100		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	15 河川費	目	1 河川管理費	
事業番号	267	事業名	河川管理費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	住民の安全および宅地や田んぼの浸水を防ぐ。		総合計画における位置づけ 21 大山町の魅力や暮らしやすさにつながる土地利用を実現しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	樋門操作により、洪水の防御並びに流水占用の確保及び流水の正常な機能の維持を図る。		所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
				根拠法令・要綱等		
				河川法		
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
120	120		120			0
事業内容の説明			経費内訳			
県管理である江東川放水路の洪水調整樋門及び豊成港樋門の管理を行う。 【主な内容】 ・江東川放水路 操作・点検 15回 ・豊成港樋門 操作・点検 15回			委託料 費門操作委託 120千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-15-40-15-1	河川樋門操作委託金		120			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	15 河川費	目	1 河川管理費	
事業番号	1131	事業名	小規模急傾斜地崩壊対策事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	急傾斜地崩壊対策危険区域における保全人家のうち5戸未満の地区			総合計画における位置づけ 21 大山町の魅力や暮らしやすさにつながる土地利用を実現しよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	急傾斜地の崩壊による災害から地域住民の生命と財産を保護するため、大山町が施行する擁壁、法面对策、排水施設等の急傾斜地崩壊防止施設を設置する事業及び、その他急傾斜地の崩壊を防止するため必要な調査、測量、工事等を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県単県小規模急傾斜地崩壊対策事業補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
8,000	32,000		16,000	16,000	0	
事業内容の説明			経費内訳			
急傾斜事業を促進することにより、町民生活の安定に寄与することを目的としている。 【主な内容】 事業年度 令和5年度～令和7年度(継続事業) 事業主体 大山町 事業個所 東谷地区 対象範囲 A=240㎡(L=17.8m SL=13.5m) コンクリート吹付砕工 【事業費内訳】 本工事費 32,000千円 【財源内訳】 県支出金 16,000千円 単県小規模急傾斜地崩壊対策事業 12,800千円 鳥取県急傾斜地崩壊対策事業費補助金事業 3,200千円 緊急自然災害防止対策事業債 16,000千円			工事請負費 工事請負費 32,000千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-40-15-1	小規模急傾斜地崩壊対策事業補助金		12,800	40%		
60-10-40-15-1	急傾斜地崩壊対策事業補助金		3,200	10%		
90-5-40-18-1	単県小規模急傾斜地崩壊対策事業		16,000	50%		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	15 河川費	目	1 河川管理費	
事業番号	1240	事業名	単県急傾斜地崩壊対策事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	急傾斜地崩壊対策危険区域における保全人家のうち5戸以上の地区			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	急傾斜地の崩壊による災害から地域住民の生命と財産を保護するため、鳥取県が施行する擁壁、法面对策、排水施設等の急傾斜地崩壊防止施設を設置する事業及び、その他急傾斜地の崩壊を防止するため必要な調査、測量、工事等を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県急傾斜地崩壊対策事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
16,000	10,000		5,000	5,000	0	
事業内容の説明			経費内訳			
急傾斜地崩壊対策危険区域における保全人家5戸以上の区域を対象に当該急傾斜の崩壊対策工事を、鳥取県が事業主体となって事業実施する県営事業。町はその事業費の1/5を負担するが、負担金にも補助事業を適用し事業推進を図る。			負担金補助及び交付金 負担金 10,000千円			
【主な内容】 事業年度 平成29年度～令和7年度(継続事業) 事業主体 鳥取県 事業個所 松河原地区						
【事業費・負担金内訳】 事業費 50,000千円 負担金 10,000千円(事業費の20%)						
【財源内訳】 令和7年度負担金 10,000千円 県支出金 5,000千円 鳥取県急傾斜地崩壊対策事業費補助金事業 5,000千円 起債 緊急自然災害防止対策事業債 5,000千円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-40-15-1	急傾斜地崩壊対策事業補助金		5,000	50%		
90-5-40-18-1	単県急傾斜地崩壊対策事業		5,000	50%		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	25 住宅費	目	1 住宅管理費	
事業番号	269	事業名	住宅管理費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町営住宅		総合計画における位置づけ 20 IUターンの受け皿となるかっこいい住まいをつくらう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	維持管理を行うとともに、居住環境の確保を図る。		所信表明の「5本柱」における位置づけ		
				町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
				根拠法令・要綱等		
公営住宅法						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,342	12,487				12,487	0
事業内容の説明			経費内訳			
町営住宅の管理に要する経費 【主な内容】 修繕料 ・施設の老朽化及び退去に伴う修繕 工事請負費 ・さざんか台団地整備工事			需用費 消耗品費 180千円 光熱水費 144千円 修繕費 8,000千円 役務費 手数料 1,078千円 保険料 677千円 委託料 消防設備保守点検 208千円 草刈等作業委託 450千円 工事請負費 さざんか台団地整備工事 1,750千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
50-5-40-25-1	現年町営住宅使用料		12,487			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	40 土木費	項	25 住宅費	目	1 住宅管理費	
事業番号	270	事業名	県営住宅管理事務			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	県営住宅			総合計画における位置づけ 20 IUターンの受け皿となるかっこいい住まいをつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	維持管理を行うとともに、居住環境の確保を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県営住宅管理事務処理要領	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
702	702		529		173	
事業内容の説明			経費内訳			
県から委託を受けている、県営住宅(浜の上団地)の管理に要する経費 【主な内容】 ・施設の維持管理			需用費 消耗品費 90千円 光熱水費 24千円 修繕費 192千円 委託料 草刈作業委託 396千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-15-40-25-1	県営住宅管理委託金		529			